

「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」 基本構想



スポーツクライミングが地域の魅力となり、
誇りと活力にあふれるまち龍ヶ崎へ

©Shinta Ozawa

本市の目指す姿と取り組み

本市では子育て世代をはじめとした若者の「転出抑制」や「定住促進」が喫緊の課題となっている中で、若者を呼び込みまちが活性化するコンテンツが必要となっています。

龍ヶ崎市が目指す姿

- ✓2022年12月に、最上位計画「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」を策定し、本市のあるべき姿として「**Creation -ともに創るまち・龍ヶ崎-**」を掲げています。
- ✓その中で、本市が抱える課題への的確な対応や、「住み続けたいまち」の構築に向けて、特に重要となる施策を「未来」「魅力」「幸せ」の3つのリーディングプロジェクトとして位置付け、「若者世代の定住促進」や「誰もが楽しめるスポーツ社会の実現」などの施策について、重点的かつ優先的に取組を進めています。

課題

- ✓人口減少、特に若者の流出が顕著な状況となっており、**大学卒業や就職を機に、特に20代の流出が大きく、直近の令和5年度では、年間200人以上の転出超過**の状況となっています。
- ✓市街地における人口の空洞化や空地・空家の発生といった「**都市のスポンジ化**」が懸念されており、**人口減少社会に対応した都市構造への転換**が求められています。

若者を呼び込む取り組み(現状)

- ✓若者や子育て世代を対象とした移住支援金の交付など**経済的な支援**に取り組んでいます。
- ✓森林公園のリニューアルや保健福祉棟多世代交流センターの整備など**若者に響く魅力アップ**が進んでいる。
- ✓プロスポーツチームや流通経済大学との連携など、トップアスリートを含めた**高いレベルのスポーツに触れる環境**が整っています。

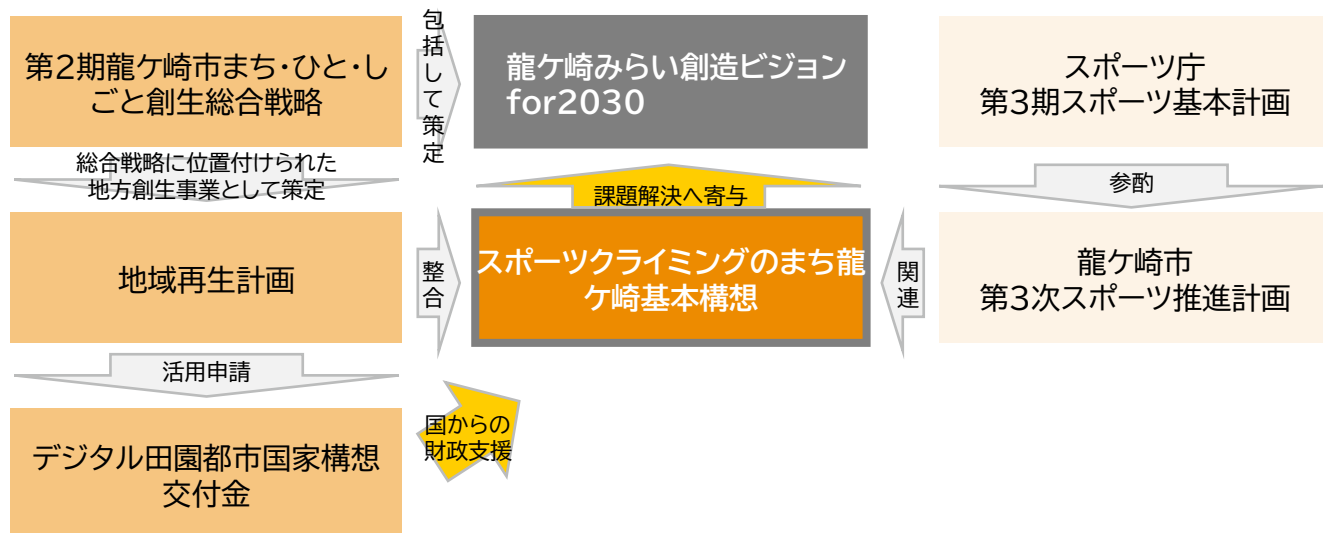
若者を呼び込む本市の取り組み(提案)

オリンピック、トップクライマーが身近に存在する恵まれた環境が本市にはあります。そこで、“スポーツクライミング”を一つのコンテンツとしてまちを活性化させ、若者を誘引することを目指します。

基本構想の位置付けと構想策定アプローチ

本事業は、龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030に包括された第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける地方創生の取り組みを推進するものです。

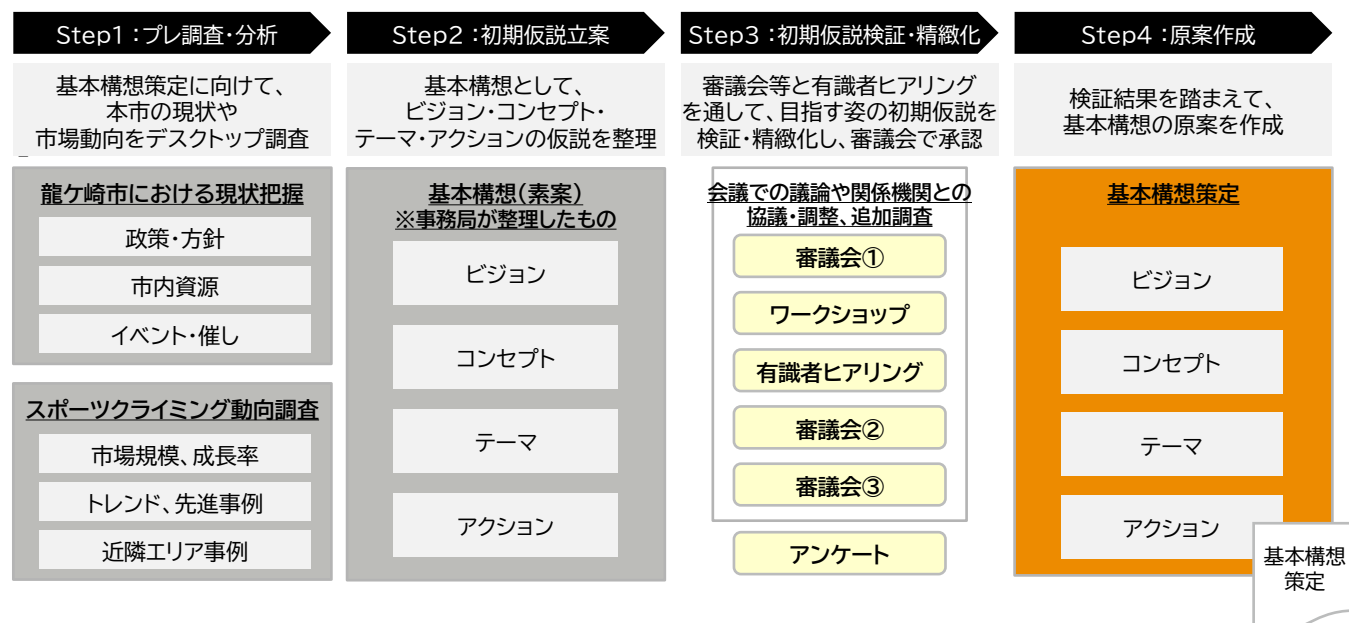
- 本事業は龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030で課題と位置付けている若者世代の転出超過やシビックプライド醸成などの課題解決の促進を目指し、デジタル田園都市国家構想交付金の採択を受けているため、採択の要件となっている地域再生計画と整合を図っています。
※デジタル田園都市国家構想交付金は、まち・ひと・しごと地方創生総合戦略に位置付けられた取組を後押しする制度です。



調査・分析結果から導出した目指す姿の仮説を基に、審議会やヒアリング等を通して基本構想の策定を行いました。

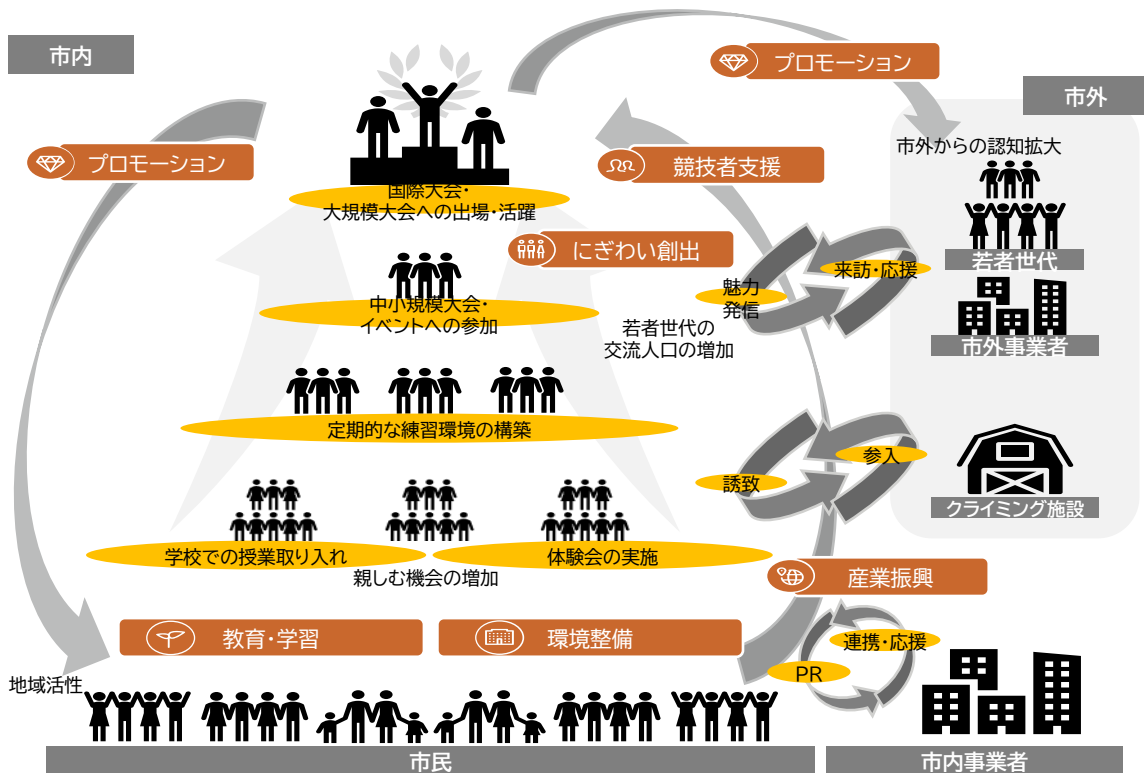
基本構想作成のポイント

- 本市の現状や市場動向の調査結果を基に、スポーツクライミングのまちとして目指す姿の初期仮説を作成し、**関係者の想いや実現性に関するご意見を踏まえた精緻化を行う**ことで、基本構想を作成します。



「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の将来像

市民がスポーツライミングに親しみをもち、選手の活躍や特徴のある取り組みにより、地域活性化や認知度の向上、交流人口の増加に繋がる好循環の実現に向けて、仕組みと環境を整備していきます。



ビジョン スポーツライミングが地域の魅力となり、誇りと活力にあふれるまち龍ヶ崎へ

4つのコンセプト

① スポーツライミングのトップ選手の活躍が地域を元気にする

トップ選手の存在は夢と希望を与え、その活躍は一体感や誇りを生み出す力を持っています。そのため、トップ選手・次世代クライマーを応援する環境と、選手も応え、積極的に地元貢献する好循環を目指します。

② スポーツライミングのまちとして知られ、市外から人が訪れる

選手の活躍や特徴あるイベント等を通して「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」が市内外から認知され、若者世代を中心とした交流人口の増加や、自発的に魅力が発信される取り組みを推進します。

③ スポーツライミングの次世代への挑戦を支える環境がある

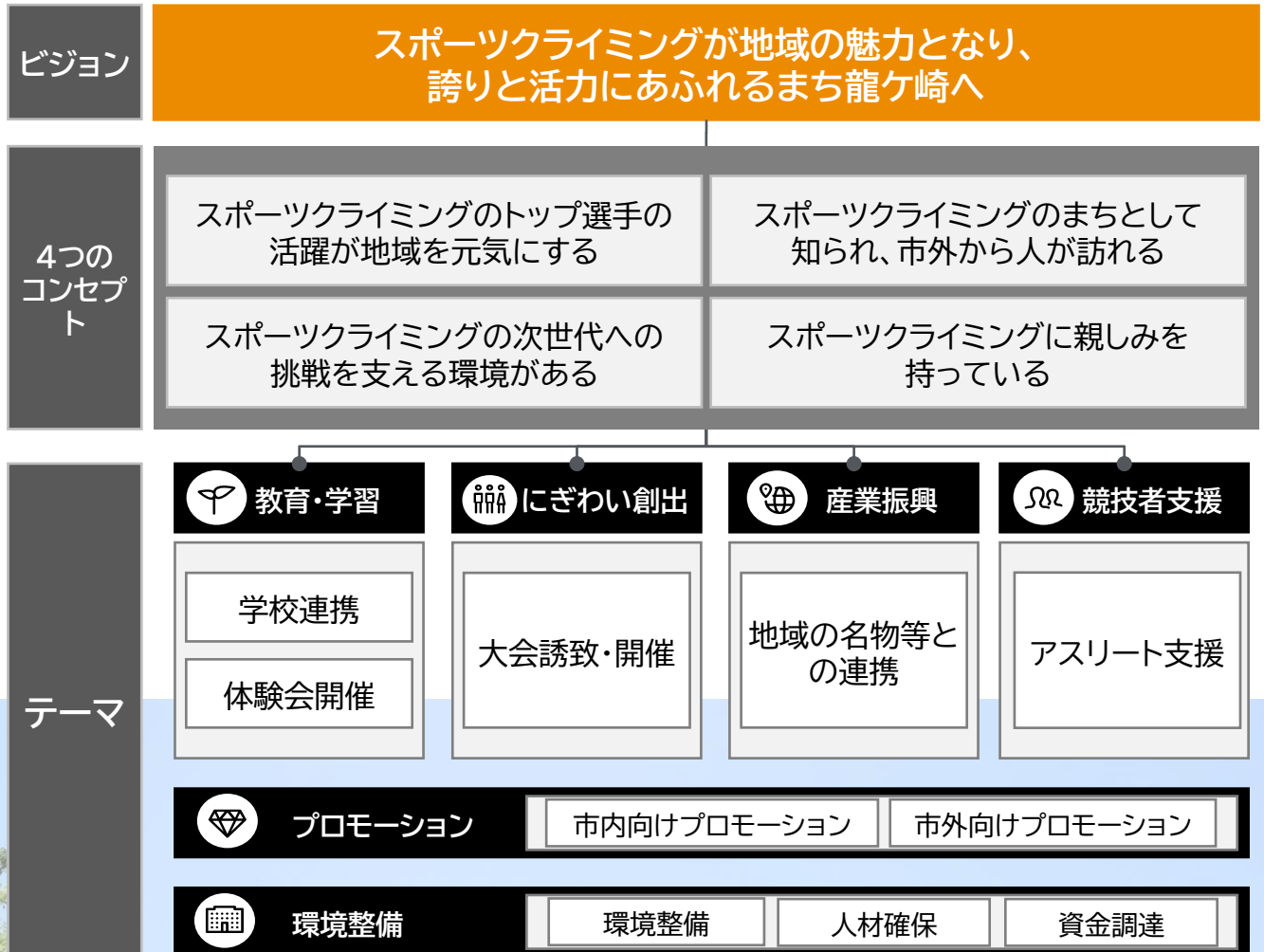
意欲の高い次世代を担う子どもたちなどの挑戦を支える環境づくりに努めます。

④ スポーツライミングに親しみを持っている

幅広い層の市民が体験や応援を通してスポーツライミングの魅力に触れ、親しみを感じる機会を創出します。

基本構想の全体像

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の実現に向け、6つの注力するテーマに整理するとともに、10のアクションを設定し、施策を展開します。



基本構想の位置付けと構想策定アプローチ（1/2）

各アクションの実行を通じて、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」を推進します

① 学校連携

目的

スポーツライミングの普及促進を図るとともに、多様なスポーツ体験の機会を提供します。また、意欲の高い子どもの活動機会の確保に取り組みます。

施策概要

教育機関等におけるスポーツライミングの体験・学習の機会を創出します。（授業導入・キャリア教育・ウォール設置・定期的な練習会等）

② 体験会開催

目的

スポーツライミングを身近に感じ、関心を高める機会として体験会を開催します。また、幅広い世代の交流機会につなげます。

施策概要

幅広い年代が集まる市内のイベントやにぎわいの場と連携し、スポーツライミング体験会を開催します。

③ 大会の誘致・開催

目的

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」として象徴的なにぎわいイベントの開催等により交流人口の拡大と地域経済の活性化及び関心度を高めます。

施策概要

大規模大会（World Cup、JAPAN CUP等）や市民が出場できる大会等の誘致・開催や、スポーツライミングと親和性の高いコンテンツとのかけ合わせイベントを行います。

④ 地域の名物等との連携

目的

大会・イベントでの出店により、地域経済の活性化を図るとともに魅力を発信します。また、スポーツライミングと地域の名物を掛け合わせた商品開発等により相乗効果を生み出します。

施策概要

にぎわいイベント等を活用した地域の名産品等のプロモーションやスポーツライミングに関連した商品開発を促進します。

⑤ 市内に向けたプロモーション

目的

市内の「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の認知度を高めるとともに、興味喚起を図り、本事業への参画意欲を高めます。

施策概要

スポーツライミング推進のシンボルとして、市内活動やイベント、情報発信等に活用可能なコンテンツを作成します。

基本構想の位置付けと構想策定アプローチ（2/2）

各アクションの実行を通じて、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」を推進します

⑥ 市外に向けたプロモーション

目的

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」として、本市ならではのコンテンツを作成・発信し、認知度を高めるとともに、本市のファン化や来訪意欲の創出につなげます。

施策概要

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」と市の魅力を組み合わせたコンテンツを作成し広く発信します。

⑦ アスリート支援

目的

アスリートの郷土愛の醸成や市外からの移住を促進します。また、多様な人々の本事業への連携・協力意向の醸成に取り組みます。

施策概要

トップ選手や次世代アスリートを対象とした資金・PR・就業等の援助等により、まちづくりにおける連携・協力意向を醸成します。また、市民とアスリートの交流機会を創出します。

⑧ スポーツライミング環境整備

目的

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」として、事業を展開する上で、求められる拠点や体制を様々な視点から検証し、持続可能な環境整備の方向性を検討します。

施策概要

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」に必要な環境整備の実現性を検討します。また、本市におけるスポーツライミング競技団体の組織化を目指します。

⑨ 人材確保

目的

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」事業の推進に必要な様々な特徴を持つ人材を確保し、持続可能な運営体制を整備します。

施策概要

国の制度等を活用し、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続的な推進に求められる人材を確保します。

⑩ 資金調達

目的

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」事業の持続可能な運営に向け、財源の確保に努めます。

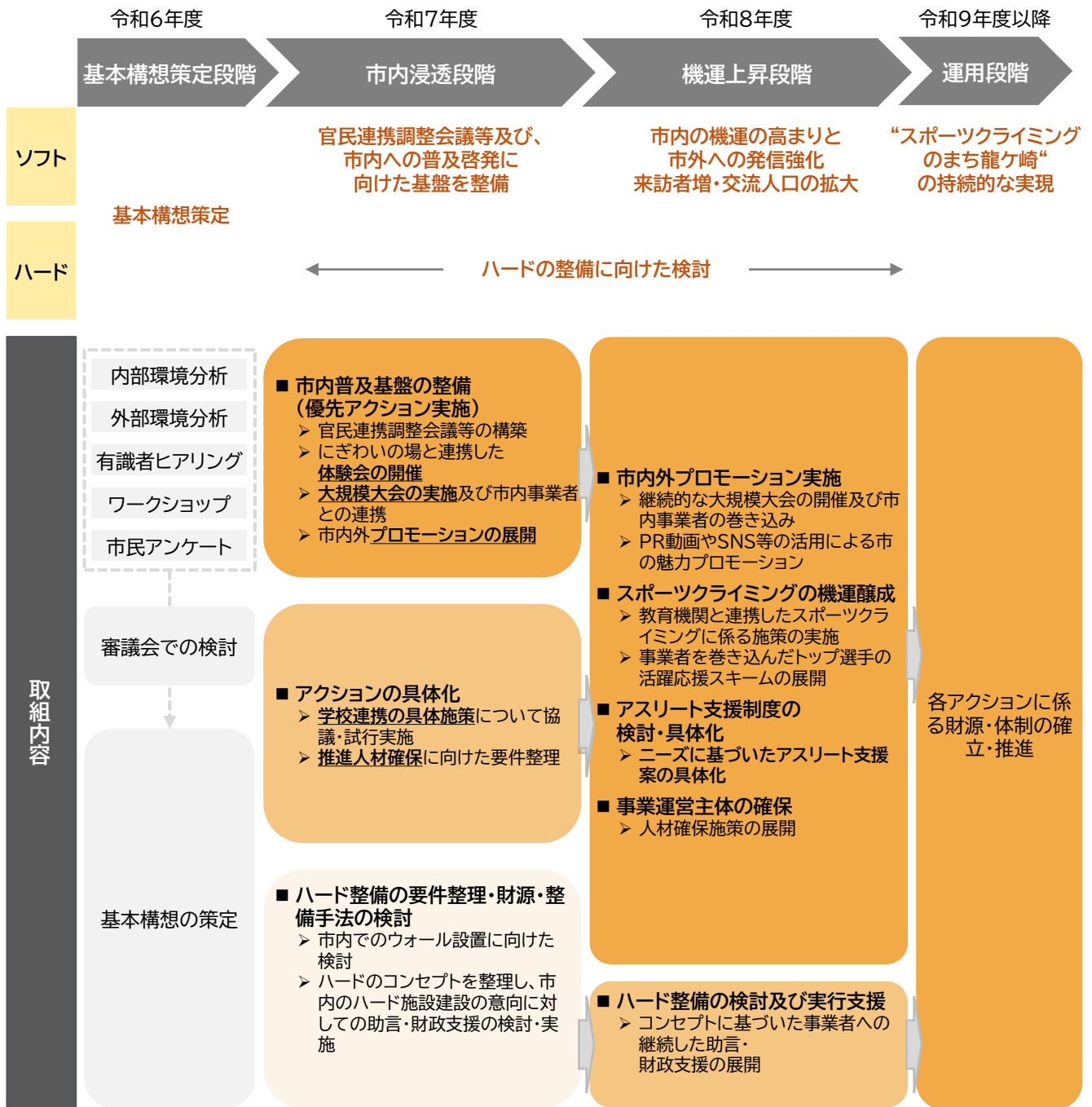
施策概要

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続可能な事業運営に向けた財源確保手法を整理します。

本事業の今後の計画

「スポーツライミングのまち龍ケ崎」の実現に向け、普及啓発に向けた基盤整備に注力しながら、事業を推進します。

▼ ジャパンカップ等の実施 ▼ ワールドカップ等の実施



凡例: 実行 計画 検討